

てまり通信 第107号

2026年3月発行

3月はお別れの、4月は出会いの月と申します。慣れた環境に縮こまらず、臆せず行動する気持ちを、ずっと抱きつづけたと思うこの頃です。

皆様はいかがですか？（文 中曽根千佳子）

最新点訳案内

『ラジオ深夜便』1月号・2月号…NHK ラジオ番組の月刊誌から「アンカーエッセー」を点訳しました。

『らくらくクッキング』…1月号は身体も心も温まる＜ご当地鍋＞レシピや「デパ地下グルメ」などを、2月号では冬野菜の定番白菜や大根を使ったメニューなどを紹介しています。

『ねこのきもち』…1月号では様々な事情から、ケアやサポートが必要な猫たちが暮らしやすいような工夫を紹介した「愛猫の困難に寄り添う家」などを、2月号では「なぜ私たちは、猫といるとこんなにも幸せなのか？」「てぶくろ猫と、くつした猫。」など、気になるタイトルを取り上げています。

『いぬのきもち』…1月号では特集記事から、「愛犬との暮らしに私には必要だった——2025年みんなの＜やめて後悔したもの＞」などを、2月号では冬にこそ気をつけたい、隠れ脱水を防ぐ飲水量アップ術や、「犬の毛色っておもしろい！」などを点訳しています。

『小林克也 英語がひらいた道』…ラジオDJなどでおなじみの小林克也氏が、小学校時代から独学で身につけた英語力やトレーニング方法を紹介している本です。彼の英語で「遊ぶ」姿勢に英語習得のカギが見え隠れし、英語がグッと身近に感じられました。英語部分は2級英語EBAEで点訳しています。

『カリンバ冊子・楽曲譜』…カリンバ本体に同封されていた説明書と譜面を点訳しました。カリンバはアフリカで生まれた民族楽器。オルゴールのような澄んだ美しい音色を奏でます。

『手打ち』…新聞記事から12月は「よみうり時事川柳」、1月は「このヒト」を点訳しました。どちらかを同封させていただきました。

府中市民交響楽団第93回定期演奏会ご案内

来る5月24日(日)午後2時より、府中の森芸術劇場どりーむホールにて第93回定期演奏会が開催されます。

演奏曲目は、ニールセン 交響曲第4番「不滅」、チャイコフスキー ピアノ協奏曲第1番、シベリウス 交響詩「フィンランディア」の三曲です。

演奏会チラシは、後日別途お送りいたします。

てまり日和

作文が苦手です。書くことが思いつかないと嘆く私に、「それならそのことを書いたら？」と先輩にアドバイスをもらいました。それで、猫の手ならぬAIの手を借りて、やってみることにしました。

AI といえば、音楽を流したり、テレビをつけたり、最近では絵を描いたり、いろいろなことができるものと考えていました。が、あらためて調べてみると、AI は、音楽再生や家電操作を行う Alexa (アレクサ) のような据え置き型のスマートスピーカーや、スマートフォンに搭載された Siri (シリ) のような AI アシスタントと、文章などが作成できる ChatGPT (チャットジーピーティー) に代表される生成 AI と、いくつか区別があることがわかりました。

私は ChatGPT と、さらに時間短縮になると聞いて、音声入力も試すことにしました。

ところが、頭の中で考えていることを声に出すことの困難さに直面し、家族の留守に「ボイスメモ」に録音、「文字起こし」して誤字を訂正後、ChatGPT に要約を依頼……。さてこの文章、何割くらいが生成 AI によるものだと思いますか？

点訳ボランティアてまり 連絡先

点訳ボランティアてまり 連絡先

てまりメールアドレス temari6ten@yahoo.co.jp

代表 石黒喜美子